



2017 12月号 Highlights

- ・この一年を振り返りました！
- ・APUコース生、がんばる！
- ・寮生、力強く頑張ってます！
- ・受験シーズン到来！

11月18日に行われた「学校からの説明会」のようす

保護者懇談会での 学校からの説明①

1

保護者懇談会での 学校からの説明②

2

二学期を終えて 校長 柳井 修

3

寮だより 寮監長 楠田 克彦 4

4

進路指導部より 進路主任 山月 秀夫 5

5

保護者懇談会での 学校からの説明③

6

高校ディベート大会報告 生徒対象救急法講習会

6

生徒指導部より 指導主任 阿部順三 保健室より 養護教諭 野村めぐみ

7

お知らせとお願い

8

保護者懇談会での学校からの説明

11月18日(土)に保護者懇談会が行われました。体育館では9時30分より例年どおり学校から今年度の各分掌の取り組みについて説明がありました。朝早い時間から、多くの方に参加をいただきました。

以下は説明会の内容です。

1. 校長 柳井 修

- I C T 教育について
- 保護者アンケートより
- 昨年の学校事故について
- その他の話題
※詳しくは3ページをご覧下さい。

2. 進路指導部より 山月 秀夫

偏差値は、問題の難易度にかかわらず、全受験者の中の自分の位置を客観的に知ることができる目安の一つです。冊子「合格ライン」には、前年度入試に合格した受験生の、進研模試で取った平均偏差値・得点が掲載されています（模試を受験した中3以上の生徒全員に配付済み）。模試の結果が返ってきた時にこの冊子を見ていただき、

次の目標設定に役立てて下さい。

また、ベネッセがこれらの模試の全国偏差値から算出した学力指標が「G T Z」（学習到達ゾーン）です。中学1・2年生の学力推移調査（年3回受験）にもG T Zが示されますので参考にして下さい。

3. 生徒指導部より 阿部 順三

- ①「肖像権」や「プライバシー権」など他人の権利を侵害しない配慮が必要！」
- ②「登下校時における不審者への対応」
- ③「自転車事故に遭った際の被害者、加害者になったときの対応・・歩・自転車通学ともに事故に遭ったら、まず110番を！」

教室掲示で注意喚起している①②を説明しました。SNSは写真などを自由にアップして楽しめる反面、注意することがあります。「肖像権」とは、自分の姿やかたちを無断で撮影されたり、その姿を無断で公開されたりしない権利です。著作権のように

※次のページへ続く

↓柳井(校長) ↓山月(進路指導) ↓阿部順(生徒指導) ↓篠原(教務) ↓川元(特活)



学園だより



法律で定められた権利ではありませんが、今までの裁判例によって認められてきた権利で、人格権の一種とみなされています。たとえば、友人の写真を、当事者の許可なくブログに掲載することでプライベートなシーンを暴露することはもちろん、公道上を歩く姿を撮影したような写真でも、特定の人物を大写しにしたものを許可なく掲載することは、肖像権の侵害にあたるかどうか注意が必要です。写真投稿や他人への誹謗中傷など「自分の言動で人がどんな気持ちになるか？」を考えることが大切です。本校では、学園祭などもスマホの校内使用は認めていないので撮影等も許可していません。

**「不審者への対応」は防犯フレーズ
「いかのおすし」
(行かない！乗らない！大声で叫ぶ！すぐ逃げる！知らせる！)**が重要です。また「盗撮」行為も増加しています。スマホや高性能小型カメラの普及に伴い犯行手口が巧妙になっています。靴の先にカメラを仕込んだり、紙袋の中にスマホを隠し動画を撮影するなど駅構内やアミュプラザ大分をはじめ人が集まる場所では注意（特にエスカレーターなど）が必要です。ながらスマホやイヤホン装着、短いスカートなどは無防備であることを見せています、家庭でも注意させてください。

4. 教務部より 篠原 洋祐

◆抗体検査報告書について

伝染病（インフルエンザを含む）に関する「検査日」の扱い
 ◇疑いのある症状が出た場合、生徒及び保護者に医療機関の受診を勧める。
 ◇検査結果が陰性であった場合、検査日は公欠扱い（欠席・早退扱いにはしない）とする。
 但し、「抗体検査報告書」を学校に提出しなければならない。
 ◇検査日のみを公欠とし、検査日以降欠席した場合は通常の欠席とする。

※インフルエンザに感染した場合の出席停止期間についてはこれまでどおり。
 … 「発症後五日を経過し、かつ、解熱した後二日を経過するまで」（学校保健安全法第19条）
 ※「抗体検査報告書」は、該当する事例が発生した場合に担任からお渡しします。

◆教務に関する規定

1. 遅刻・欠席の扱いについて

出欠

- ・公的な交通機関の遅れや不通（証明書が発行される／学校に連絡が入る）は遅刻にならない。
- ・自家用車による送迎の遅れは理由のいかんを問わず遅刻。
- ・部活動の試合・大会への出場は「公欠（=出席扱い）」
- ・生徒個人で所属している団体やクラブチームの試合・発表会・コンクール（土曜が多い）などで休んだ場合は、原則として欠席。
- ・インフルエンザなどによる出席停止・忌引きは、出席扱い。
- ・終礼に参加せず帰宅（帰寮）した場合は、「早退」。

忌引き

1親等（父母）7日、2親等（祖父母、兄弟）3日、曾祖父母・伯叔父母1日、その他同居の親族1日とする。但し、自宅が遠方で行き帰りに時間を要する場合、規定の日数を超えても忌引き扱い。

2. 考査の遅刻について

原則として、（予定された）本来の試験実施時間に受験できなければ「欠試」。

（怠惰・寝坊・自家用車での渋滞などで遅れた場合は、遅刻として「欠試」）。

但し、正当な（不可抗力の）理由であれば、正規の試験として受験できる。

3. 岩田中学校・高等学校の考査

- 実力考査…各学期のはじめに実施（=計3回）。
- 定期考査…「1学期中間・期末」「2学期中間・期末」「3学期期末」の計5回。

- 素点…考査（試験）で実際に取った得点。各考査ごとに記述される。
- 評点…各学期ごとに、「素点・授業態度・提出物・小テスト」などを材料として出した100点満点の成績。

●評定…年度の終わりに、学年末評点（=1年間の成績）をさらに5段階評価した成績。

原則として、学年評点から5段階評価に換算して評価する。

ただし、中学の選択教科については、ABCの3段階で評価する。

※中学選択教科…中1・2は選択英語／中3は選択英語と選択国語

※大学入試（推薦入試）では評定平均値（高校の成績）が条件として問われる。

※単位認定には授業数の2/3以上の出席（=欠課時数1/3以下）と評点30点（=評定2）以上の成績が必要。

◆ 夢を叶えた人の共通点

～岩田の卒業生編～

1. 強い信念を持つ人…本気で目指す資格があるのか自分に聞いかけてみよう！

2. 素直で謙虚な姿勢の人…アドバイスに耳を傾けて、自分の立ち位置を確認しよう！

3. 脳で汗をかく人…「分かる」と「解ける」は完全に別物だと考えよう！

4. 学校を信じて、最後まで粘る人…現役生は学校を活用して力をつけていこう！

5. 特活部より 川元 戒彦

★特活の学校行事についての報告および今後の予定について

①体育大会

今年度から夏の暑さなどを考慮して、体育大会を5月に、文化祭を9月に初めて分割開催することになりました。体育科の先生を中心には、3月に体育大会実行委員や応援団を立ち上げて準備に入り、5月13日（土）に体育大会予行を、5月14日（日）に体育大会を実施しました。

②クラスマッチ

7月5日（水）・11日（火）・13日（木）に2学年ずつでクラスマッチを行いました。なお、高2・高3のクラスマッチの実施日が雨となり、高3にとっては最後のクラスマッチとなるため、

※5ページ下段に続く



今年度のご報告

年の瀬を迎え寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃から本校の教育活動に対して御支援・御協力をいただき深く感謝いたします。今年度の主な教育活動に関してご報告いたします。

● I C T 教育について

現在、文科省や県が主導となって教育の I C T 化が進められています。これは、明治時代続いた教師は「黒板とチョーク、闇魔帳」、生徒は「教科書とノート、問題集」などいわば伝統的教育ツールがデジタル機器に変わるまさに100年に1度の教育現場の大改革であります。

本校は、I C T 教育に対応するため、昨年度より計画案を作成し、プロジェクトチームを中心に議論して参りました。また、その他の全職員も今年度だけで4回の職員研修を行い、各教科で研究を重ねております。現在、本校にあった総合ソフトの研究、セキュリティや有害サイト対策などの導入計画を進めているところであります。

具体的には、今後校内の WiFi 化を進めてまいります。電子黒板（大型モニターかプロジェクター）を各教室に設置します。在校生は従来どおりの授業形態ですが、徐々に電子黒板を用いたりしてデジタル機器を導入していくことになるでしょう。ある程度校内環境が整った平成31年度の新入生からは、中学・高校とも全員タブレットの購入を義務づける計画となっています。そうなれば、デジタル教科書を使用する教科が増えるでしょうし、課題や小テスト、学年通信などのプリント類も I C T 化されていくでしょう。大学では当たり前になっていますが、メールで課題提出、タブレットで試験という日もそう遠くはないのです。

●保護者アンケートより

例年のことではありますが、7月には保護者のみなさんに学校評価をしていただきました。今年もたくさんのアンケートが回収されました。お褒めのお言葉も数多く頂戴し元気倍増しましたが、苦情の言葉も寄せられました。今月行われた職員研修ではこれらのご意見を報告し、職員全体で共有し今後の教育活動にできるものから反映させてまいります。

校長 柳井 修

この中で、体育館の暑さ対策のご指摘が何人の方からありました。ご存じのように本校の体育館は建物の構造上、この点を解決するにはたいへん難しいことをご理解下さい。しかし、今年度屋根の補修、塗装を行う際、断熱効果の優れた塗装にいたしました。業者の話ではかなりの効果があるとのことですが、工事完了が9月でしたのでその効果はまだ確認できておりません。来年は多少緩和されるのではないかと期待されます。また大型の扇風機を2台設置し、館内の空気の流れを改善しました。部活動については、中学・高校の各種大会が炎天下でも行われる現状を踏まえ、給水や休憩等の注意を払いながら、生徒も対応をしなければならないことにご理解下さい。授業については体育館使用のガイドラインの設定を体育科に指示しているところであります。

●昨年の学校事故について

今年7月に外部調査委員会の報告がありました。その中で教職員だけではなく、生徒たちも心肺蘇生・胸骨圧迫訓練の実施をするよう指摘がありました。これに基づき本校では11月に中学生、高校生それぞれ日本赤十字社の方々に来て頂き心肺蘇生・胸骨圧迫訓練および A E D の実施訓練を行いました。今後は新入生オリエンテーションや保健の授業でもこのような訓練を取り入れる予定です。

A E D の設置箇所については現在、職員室、4号館1階、体育館、女子寮の4台を設置しております。日本心臓財団の A E D の設置の目安は300m以内となっておりますが、本校は校内のどこにいても半径100m以内に A E D が設置されていることになり、現状で十分ではないかと考えています。

●その他の話題

11月12日(日)には来年度入試の説明会に300人を超す保護者や受験生が集まり、会場はいっぱいとなりました。他校にない教育プログラムである医進クラスや A P U 立命館コースのグローバル教育、アクティブラーニングが高い評価を頂いています。

先日行われた大分県英語ディベート大会では、本校の A P U コースが上野、舞鶴、別府翔青国際コースなどの強豪校を押さえ優勝しました。県代表として臨ん

だ九州大会では、大分県代表としては初めて予選リーグを突破し、九州第3位となりました。たいへんすばらしい成果であると思います。次の全国大会での活躍も期待されるところです。

● 「やる気」「元気」「感動」

学校での教育活動の中で教師が学習成果を高めるとともにやらなければならぬことは「やる気」「元気」「感動」を生徒に伝えることであると考えます。

「やる気」 岩田は、習熟度別授業、ステージアップ、医進クラス、夜間自習、真夏の寺子屋、特待生など押しつけの勉強でなく、内からみなぎる「やる気」を引き出す取り組みをしています。そして、高1から A P U 立命館コースでグローバル教育を行い、海外からの入学者、編入者、留学生が加わり、生徒の自立を促します。

「元気」 「岩田生は明るいですね。」

「楽しそうですね。」とよく知り合いから言われます。夏季訓練、学園祭、クラスマッチ、部活動、強歩大会などの課外活動・学校行事を通して、明るく元気に成長する子供を後押しします。

「感動」 入学、新しい友達・先生との出会い、学園祭、修学旅行、そして最後は大学合格・進学、卒業・旅立ち、友達・先生との別れ。中学・高校でしか味わうことのできない出来事を、生徒、教職員、保護者で伝統ある岩田学園ならではの大きな感動を創造しましょう。

いつの時代でも「私の母校は岩田です。」そして保護者のみなさんが「子供は岩田を卒業しました。」と胸を張って言える学校づくりに今後も努力してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



寮だより

寮監長 楠田 克彦

保護者の皆様方には平素より寮運営にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

さて、寮の改革に取り組んで6年目となります。特に学習面では日頃の学習の充実、試験前の学習の集中、学習時間の延長（1日低学年4時間、高学年5時間）、など行っています。また、高学年用自習室も設置しています。

やる気のある生徒はどんどん成果を出してきてています。その一例として今年の中学生の寮生の成績順位のグラフを掲載しております。

寮では勉強ができる環境を提供しております。これをうまく利用し、自分の目標達成のためがんばっていってくれるものと期待しております。

APUコースの寮生にはパソコンを使用してプレゼンテーションの課題ができる環境も整備しました。

その他、いろいろな寮イベントを実施しております。バーベキュー大会、餅つき大会、鍋パーティー&クリスマス会などです。また、食事では「お寿司の日」「バイキングの日」などチャレンジしています。

寮は遠方の生徒はもちろん、大分市内の生徒も入寮できます。お子様の入寮を心よりお待ちしております。

[男子寮の携帯電話の使用時間の変更]

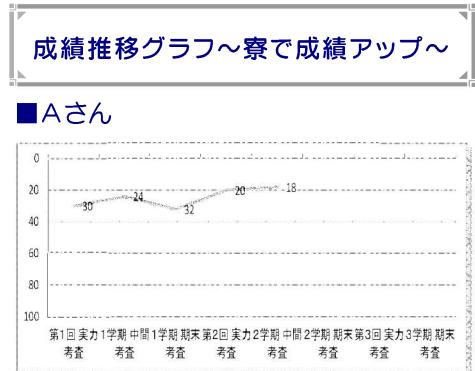
男子寮生も、今まで以上に保護者の方との連絡ができるようにするため、携帯電話の使用時間を以下のように変更しましたので、お知らせいたします。

放課後～18時50分（1時間延長）

21時~21時20分(新設)



トバーベキュー大会(賽の前の広場)



↓バイキングの日(寮の食堂)



↓お餅つき大会(寮の中庭)



↓ 鍋パーティー&クリスマス会



↓熱く燃える!! 察マッチ



「重なる伸長をめざします！」



進路指導部より

現行の「大学入試センター試験」は2019年度まで実施され、2020年度(2021年1月)からはこれに代わり「大学入学共通テスト」(以下共通テスト)が実施されることとなりました。(新学習指導要領で履修した高校生が受験する2024年度以降については、2021年度を目途に新たに策定・公表される予定です)

「共通テスト」の実施方針によれば、「共通テストは、大学入学希望者を対象に、高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的とする。このため、各教科・科目の特質に応じ、知識・技能を十分有しているかの評価も行いつつ、思考力・判断力・表現力を中心に評価を行うものとする」としており、現行の「大学入試センター試験」との大きな相違点は、①記述式問題を導入すること、②英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)の評価について、民間の資格・検定試験を活用することにあります。

また、出題科目については、次期学習指導要領において高等学校の教科・科目の構成が抜本的に見直される予定で、2024年度

進路指導主任 山月 秀夫

以降に教科・科目の簡素化を含めた見直しを図るとしています。

(1) 記述式問題の導入

記述式問題は、高等学校学習指導要領で「国語総合」「数学Ⅰ」が共通必履修科目として設定されていることを踏まえ、共通テストの「国語」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」において出題されます。マークシート式と併用で、一部で記述式問題が導入される形となります。

(2) 英語の4技能の評価には民間の資格・検定試験を活用

グローバル化が急速に進展する中、英語によるコミュニケーション能力(特に「話す」「書く」能力)の向上が課題となっています。現行のセンター試験では、「読む」「聞く」の能力のみを選択式で問う問題となっていますが、「話す」能力の評価には1人10分程度の面接方式の試験が必要となり、「共通テスト」の中で行うこと(1日で約50万人に対して面接方式の試験を行うこと)は評価する人員の確保などにおいて課題が多く、実現は非常に困難と言わざ

ると得ない状況です。そこで、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を評価するために、民間の資格・検定試験を積極的に活用することとなりました。

資格・検定試験のうち、試験内容・実施体制等が入学者選抜に活用する上で必要な水準及び要件を満たしているものをセンターが認定し、その試験結果及びCEFRの段階別成績表示を要請のあった大学に提供します。

実施方針では、認定された民間の資格・検定試験については、高校3年の4月～12月の間の2回までの試験結果が活用される予定です。なお、2023年度までは、共通テストと認定試験(民間の資格・検定試験)の両方が課されることとなりました。

(3) マークシート式問題の見直し

実施方針によれば、マークシート式問題の見直しについては、「次期学習指導要領の方向性を踏まえ、各教科・科目の特質に応じ、より思考力・判断力・表現力を重視した作問となるよう見直しを図る」としています。

保護者懇談会での学校からの説明

※2ページからの続き

急遽13日(木)に延期して実施しました。

③夏季訓練

中1・中2の夏季訓練および中3のアメリカンサマーキャンプを、7月15日(土)～18日(火)にかけて、以下の場所でそれぞれ実施することができました。なお、来年度からマリンカルチャーセンターが施設の事情により、利用できなくなります。

中1：むかばき少年の自然の家
(宮崎県)

※この施設での初の実施となりました

中2：マリンカルチャーセンター
中3：九重青少年の家

④学園祭

9月18日(月)～21日(木)に、芸能祭を中心とする新しい形の学園祭が4日間の日程で行われました。今年度の

テーマ「やってみよう」のもと、生徒会長の久保くんをはじめ、生徒が中心となって企画運営を行いました。学園祭の詳細についてはDVDなどをご覧下さい。

⑤生徒会長選挙

11月15日(水)に第33期生徒会長選挙が行われました。この選挙で当選した新生徒会長を中心に、生徒会執行部を決定したのち、各専門委員会を決定していきます。12月中旬に組閣が完了し、認証式を行う予定です。

⑥あしなが学生募金活動

4月23日(日)に第94回あしなが学生募金活動へ本校から89名の生徒が参加しました。なお、10月29日(日)にも第95回あしなが学生募金活動へ本校から18名の生徒が参加する予定でしたが、台風22号が接近していたため、生徒の安全を考慮して学校とし

ての参加を見送りました。

⑦今後の主な特活行事

強歩大会：2月上旬

生徒総会：2月中旬

3学期クラスマッチ：3月中旬

★部活動について

①現在の岩田の部活動数について

現在の岩田には、7つの運動部と7つの文化部、合わせて14の部活があります。

中学部活動加入率92.4%、高校部活動加入率86.7% (2017.10.31現在)

②練習について

原則として、日曜日に部活動は行いません。また、各部とも週に一度は必ず休日を設けています。ただし、大会前などはこの限りではありません。

学園だより

高校英語ディベート大会 県大会優勝！九州・全国大会進出！ 5年4組 担任 坂上 敦志

10月22日(日)に第13回九州地区高等学校英語ディベート大会大分県大会が行われ、APUコース5年4組から2チーム10名が出席しました。今回の論題は「Japan should significantly relax its immigration policies (日本は、移民政策を大幅に緩和すべきである。是か否か)」で、賛成意見・反対意見の2チームに分かれて英語による弁論力を競いました。予選ラウンドから息の詰まりそうな激しい攻防がありましたが、岩田A(笠口・古原・牧坂・エレオノーラ)が予選を1勝1敗(獲得ポイント数の結果、決勝R進出)、決勝戦でも上野丘高校に勝利して大分県で優勝、岩田B

(朱澄・金成・高野・松尾・安村・ジャージャー)も予選を1勝1敗と大健闘しました。またベストディベーター賞に牧坂・エレオノーラの2名が選ばれ、さらにはこの大会で優勝したことにより、九州大会(熊本)と全国大会(埼玉)への出場権も獲得しました。

そして、11月18日(土)の第13回九州地区高等学校英語ディベート大会(熊本大会)にAPUコース5-4の牧坂・エレオノーラ・古原・笠口・朱澄・新井が出場し、こちらでも第3位になりました。予選リーグで、宮崎県の第一高校、長崎北陽台高校に勝利し、APUコースが九州大会に参加できるようになって初めて、決勝リーグへと進みました。決勝リーグ準決勝で、沖縄県の那覇国際高校(今回九州大会で優勝した学校です)に惜敗し、3位決定戦で沖縄尚学高校に勝ち、3位となることができました。また、今大会4名のベストディベーター賞のうち、本校の牧坂とエレオノーラの2名が選ばされました。

これまで大分県で1位になることはあっても、なかなか九州大会で勝利して決勝トーナメントに進むことができませんでしたので、初めての入賞を果たすことができました。今回の結果は入賞した6名のメンバーの努力はもちろん、デイビッド先生と矢野裕美子先生の熱心なご指導と、5-4の生徒全員がメンバーの練習の対戦相手やタイムキーパー、チアペーソンなどで協力をしてくれて、一緒に頑張ってくれたおかげだと思います。来たる12月16日(土)・17日(日)の全国大会(埼玉)に向けて、チャレンジャー精神と感謝の気持ちを忘れず、気を引き締めて準備したいと思います。応援して下さった方々、ありがとうございました。今後も変わらぬご支援ご鞭撻お願いいたします。



↑大分県大会にて “やったぞ、優勝!!”



↑九州大会にて “次は全国だーっ!!”

全校生徒参加による救急法講習が行われました

先日、本校としては初めて、全校生徒が参加しての救急救命法講習が行われました。かねてより教職員向けの講習を定期的に実施してきましたが、今回、生徒の意識を高め、救急時の対応をより万全にすることを目的として企画いたしました。

講習は中・高に分けて、それぞれ11月1日と11月27日に行われました。まずは日本赤十字社大分支部救急法指導員の方からのレクチャーを受け、その後クラスごとに分かれて実技講習を行いました。

実技では、傷病者が倒れている場面を想定して、『周囲の安全確認～意識・呼吸・心

拍確認～胸骨圧迫～救急車・AED要請～AED使用』までの一連の流れを、ダミーとAED機器を用いて行いました。

最初はどの生徒も声かけや機器の操作に戸惑ったり、胸骨圧迫が上手くいかなかったりといった様子でしたが、指導員の皆さんやクラス担任のアドバイスを受けながら、皆熱心に取り組んでいました。また、最後の質問タイムでも意欲的に質問する者がたが見られました。

今回は多数の指導員を派遣、また、より多くの生徒に経験をしてもらうためダミーとAED機器をクラス分用意していただきました。

ど、日本赤十字社大分支部より多大なご協力をいただきました。この貴重な経験を糧に、学校内外での非常時に対する意識を新たにしていきたいと考えています。



12月23日(土)から1月8日(月)まで冬季休業となります。自己を見つめ直す絶好の機会です。目標を立て、その実現に向けて頑張りましょう。以下に生活心得を示しますので確認しておいて下さい。

1.家庭での生活について

- (1)1日の生活時間の計画を立てて、規則正しい生活を送りましょう。
- (2)健康管理に注意しましょう。また、虫歯や疾病などの治療を休み中に行いましょう。
- (3)積極的に読書の時間を見つけ、幅広い教養を身につけましょう。

2.学習について

- (1)2学期の学習について反省し、不得意教科については、その学習内容を十分復習して3学期に備えましょう。
- (2)各教科から出されている課題を計画的に進め、始業日に全教科提出しましょう。
- (3)1月11日(木)、12日(金)に実力考査を実施します。

3.交通安全・公共マナーについて

- (1)交通ルールを遵守し、事故に遭わない・起こさないようにしましょう。
もし、事故に遭ったり・起こしたりした場合はそれが小さな事故でも必ず警察に通報すること。相手の名前や連絡先、車の場合はナンバー・車種・色を確認すること。あわせて学校・担任にも連絡をして下さい。
- (2)自転車の道路右側の路側帯通行、二人乗り、並進、傘差し運転、信号無視等絶対にしてはいけません。また、自転車運転中に携帯電話の使用や画面の注視は禁止。大音量で音楽を聞くことやヘッドホンなどを使用しながらの運転

も禁止です。違反者には5万円以下の罰金が科せられます。

- (3)自転車は防犯登録をし、必ず施錠(ロック)するようにしましょう。
- (4)自転車は所定の場所に駐輪し、決して点字ブロックや歩行者の邪魔になるような場所には留めないようにしましょう。また、トキハ前道路(中央通り)の歩道は駐輪禁止となっています。
- (5)JR・バスの中、公共の施設ではマナーや施設の規則を守り、他の人に迷惑にならないようにしましょう。特に、JR・バスでは高齢者や身体の不自由な人には積極的に席を譲りましょう。
- (6)運転免許の取得は禁止です。また、無免許運転をしてはいけません。

4.校外生活について

- (1)外出について
 - ・外出の際は必ず家人に行き先、用件、帰宅時間を知らせておくこと。
 - ・外出の際の服装は制服または清楚なものとし、必ず身分証明書を携帯すること。
 - ・夜間外出については、中学生は19時まで、高校生は21時までとする。なお、女子については、日没後の外出を慎むこと。
 - ・深夜(午後11時～翌日の午前4時)の青少年の単独、もしくは集団での徘徊は「青少年のための環境浄化に関する条例」で補導対象となります。保護者同伴であっても許可されません。
 - ・次にあげる場所は生活指導上好ましくないので保護者同伴でない限り立入を禁止します。
喫茶店・カラオケボックス、インターネットカフェ(飲酒・喫煙を伴う恐れるある場所)・ゲームセンター・ゲームコーナー(高額の金銭負担につながる遊技場)などまた、日没後、公園、寺社やそ

の境内、墓地には立入禁止です。

- (2)部活動・練習試合等・自主登校について
 - ・普段の登校と同様、制服、体操服、部でそろえたもので登校し、貴重品に関しては必ず、部の顧問、担任に預けること。
 - ・自転車も許可されている生徒のみで、携帯電話は持ち込み禁止(許可者でも校内での使用は禁止)。他校への練習試合などでも同様です。
- (3)旅行・登山について

旅行や登山などを行うときは、必ず保護者の同意を得て、事故が無いようにつめましょう。なお、冬山登山は危険ですので控えること。
- (4)補導を受けたとき

万一、警察官・補導員より補導を受けた場合は、身分証明書を提示し素直な態度をとること。
- (5)アルバイトは禁止です。
- (6)飲酒・喫煙・窃盗・万引・薬物乱用などの反社会的行動はしてはいけません。

5.インターネットなどについて

- (1)最近はインターネットでの出会い系サイトなどの有害情報によるトラブルや犯罪にあう被害が急増しています。パソコンや携帯電話などのそのようなサイトの利用を禁止します。また、保護者の方は必ずフィルタリングをかけて下さい。また、かけたフィルタリングをはずすことがないようにお願いします。(詳しくは携帯電話各社にお問い合わせ下さい。)
- (2)インターネット上の掲示板・ブログ・プロフなどに他人に対して誹謗・中傷を決して書き込んではいけません。

ほけんしつから

今年も残すところあとわずかとなりました。2学期は健康に過ごすことはできたでしょうか?保健室目線で見ると、クラスメイトや部活などの人間関係のもつれから体調を壊すお子さんが多かったように思います。

冬休みは心も体もリフレッシュして、新年を迎えてほしいと思います。

ついに!泡石けん導入!!

以前より、固形石けんではなく液体石けんにして欲しいという要望を生徒・保護者の皆さんから頂いており、コスト面でなかなか前に進むことができなかった件案でしたが、保健委員平川くん・首藤さんの熱意によりとうとう導入することができました。

手作りの掲示物と共に学校の手洗い場に設置しました。これから大切に使って欲しいと思います。

養護教諭 野村 めぐみ



今年も残すところあとわずか。一年経つのは早いですね。
よい年をお迎えください。来年もよろしくお願ひします。
～岩田学園職員一同

保護者会からのお知らせ

2月24日に教育講演会を実施！

保護者会主催の「教育講演会」を、今年度は2月24日（土）に実施いたします。

今回は2020年度から実施される『新テスト（大学入学共通テスト）』について、「現時点で判明していること」や「生徒・保護者が知っておいて欲しいこと」などを、駿台予備校から講師をお招きして説明いただく予定です。特に中学生のお子さんを抱える御家庭には気になっている話題ではないかと思います。保護者の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

詳細は学園便り1月号で御連絡いたします。

同窓会のお知らせ (総会・懇親会)

岩田学園同窓会「樟友会」総会及び懇親会が今年も例年どおり12月30日に行われます。お知り合いの卒業生がいましたら、ご連絡をお願いします。

★日時：12月30日（土）
受付開始16:00～
総会開始16:30～
懇親会18:00～（終了19:45）
☆会場：レンブラントホテル大分
☆会費：5,000円（1～18回生）
3,000円（19～25回生）
2,000円（26～29回生、
現・旧職員）

受験シーズン到来！岩田中高願書受付始まる

高3生は推薦入試（指定校／一般）の日程がほぼ終了し、合格の報告が届き始めています。IWATA・APU両コース生とも、それぞれの希望が達成できるよう学校全体で応援していきたいと思います。

本校の平成30年度入試（中学）も願書受付が始まり、初日の12月4日（月）には多くの保護者が志願票を持って来校しました。

中学入試は1月4日に学科試験（専願／一般共通）、5日に面接試験（専願）を実施します。高校入試は1月・2月・3月に各1回ずつ実施されます。

■岩田中学の入試日程

12月11日（月）専願・一般入試願書締切り
1月4日（木）専願・一般入試（筆記試験）
5日（金）専願入試（面接）
6日（土）専願・一般入試 合格発表
13日（土）入学手続き締切り
27日（土）中学校入学者登校日

■岩田高校の入試日程

1月15日（月）推薦入試願書締切り
1月17日（水）推薦入試および合格発表
25日（木）推薦入試 入学手続き締切り
27日（土）一般[前期]入試願書締切り

2月1日（木）一般[前期]入試および合格発表
8日（木）一般[前期]入試手続き締切り
17日（土）推薦・前期の入学者登校日
3月17日（土）一般[後期]入試願書締切り
21日（水）一般[後期]入試および合格発表
入試手続き・説明会

◆その他（平成30年度行事）

- ・入学式 4月4日（水）
- ・校外オリエンテーション
4月6日（金）～7日（土）
- ・1学期始業式 4月9日（月）

教員アンケート集計について～詳細は1月号で掲載～

例年、本校では生徒が先生を評価する授業アンケートを行っています。生徒には授業を受けている先生一人ひとりに対して、8項目を5段階で評価してもらいます。

11月中にアンケートを実施し、12月中にデータ処理し、その後、全職員を対象とした研修と個別に助言する機会を設け、今後の指導に活用していきます。

学年・クラス・男女別の個人表は、各教員へ直接配布し、学年や教科の平均などの

表は全職員へ配信する流れです。個人表は約700枚、全体表は200枚、合計で900枚を超える資料になります。

もちろん、教員は数値だけで「良い・悪い」の判断をするのではなく、大切なのは授業にどういかつかですか。これは建前でなく、いかにプロ意識を高くもつかの問題です。『やる気を伸ばす。』『自ら考える力を育成する。』を達成するため、努力邁進することが私たちの使命と考えます。

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck！

能力の差は小さいが
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。
輝ける未来へ、全力でサポートします！



December 2017 edition

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校

